

## 最高裁判所に要請書提出！

# 蒲郡駅事件



2月17日、私たちは最高裁判所第三小法廷に対して、蒲郡駅事件一・二審の不当判決を破棄し、真実に基づいた無罪判決を言い渡すための弁論を開始するよう要請しました。

蒲郡駅事件は、JR東海と愛知県警公安三課が、労働組合組織の破壊のためにデッチ上げた「窃盗事件」に対し、名古屋地裁及び高裁が物的証拠や事実を無視し、全て推認で有罪判決を出した事件です。このようなことが認められるのなら、何人も権力者の思惑一つで有罪とされてしまいます。私たちは、このような暴力ともいえる民主主義の破壊を断じて許しません。

最高裁は、法治国家とも言われている日本において、このような無謀な策動の事実をきちっと見極め、邪推を廃し、真実に基づいた無罪判決を言い渡すよう、私たちは強く求めます。

事実を無視した原判決を破棄し、  
真実に基づいた無罪判決を！